

「3・4・11号線に関するオープンハウス」における意見交換の場（第3回）

（記録 阿部 達）

日時：2020年2月23日 11時～12時30分

会場：宮地楽器ホール 1階

（都）内容を確認させていただく必要があるのでは、録音させていただきます。

（市民）アンケートに住所氏名を書けば回答するという事は、来た人に周知しているのか。

（都）していない。今日対応します。

（市民）都市整備局が参加して説明することについても対応するという事ではないのか。

（都）私どもで対応するので、都市整備局に話してもらおうということではない。

（市民）展示物見て、なんで必要か見当たらない。市道危ないとあるが、もう一つ向こう側にも道があるが、そういうことも調べているのかなと思う。

（都）必要性といわれたので説明しますが、優先整備路線はまだ道半ばで、…。昭和37年の決定に小金井3・4・11号線も入っている。小金井街道と 昨年6月4日に三鷹3・2・8が開通、東八道路も都心までつながって…。避難場所のアクセスも向上。延焼遮断の効果も。将来的に必要ということ。

（市民）定量的な話ない。20-30年先のことを考えているのですか。将来役に立たなくなるのではないですか。

（市民）ここを利用してるが、橋を架けてというのは、人間の愚かさの特徴。自然を大切にしないのでは、どんな人間ができるのか。自然を残すのは、未来に対する責任です。

（市民）パネルに野川流域とあるが、野川の下流の人にも説明・ご案内しているのですか。下流にも影響が出るでしょう。

（都）してない

（市民）野川の水源にも影響を与えるから、情報提供してはいかがでしょうか。

（都）ホームページで公開している

（市民）今日のオープンハウスは知らないですよ。

（市民）延焼遮断帯があった場合とない場合の違いはどのくらいか。どのくらい効果があるのか。

（都）阪神大震災で、事後の検証している。何メートルならいいか、検証している、パネルには出してないが、第4次で位置付けている。

（市民）西武線とその両側の道路で、十分遮断効果あるのでは、これを検討していないのか。

（都）局所的にはそうだが、全体をとらえて。

（都）防災都市づくり推進計画にも明記されているが、道路でいうと、27mの道路だけでは延焼遮断効果は薄いと。それよりも小さな場合は沿道の建物と合わせて効果が出る。18mの道路では、沿道30mが不燃化 60%以上になった段階で延焼遮断効果があるとなっている。

（市民）西武線と両側の道路で十分な遮断効果があるのに、なんでまた、必要か。

（市民）阪神淡路と今回は違うのに検証しているのですか。

（都）メッシュで区切って検討しているので、比嘉上がった時に隣の区画に比嘉写らない

(市民)今の説明は、道路をつくって、そのあとに炎暑遮断帯と言っている、

(市民)延焼遮断帯の効果という説明成り立たない。小金井に住んでいる防災専門家は、都内の裁判で意見書も出して、糸魚川などにも行って、風の強い中では火の粉が100mも飛んでおり、18m、20mでは何の役にも立たないことが証明されている

(都)延焼遮断帯も、効果の一つとしてあるということ。

(市民)それでは、道路の必要性が検証されたということではないんですね。パネルには検証されたとあるが、おかしくないですか。

(都)検証が正しいかどうかということですが。

(市民)西武線では効果がないと言っているんですね。

(都)27mでは単体では効果が期待されないということで、西武線に遮断効果ないと言っているわけでない。

(市民)阪神淡路震災のとき、検証されたということですが、阪神淡路の時の木造の割合はどのくらいですか。

(都)資料持ち合わせていない。後程調べて回答する。

(市民)今ない、阪神淡路でどういう条件で検証したのか答えられないというのはおかしい。検証していないということではないか

(市民)小金井に阪神淡路のことが当てはまるというのは、どういう条件でやったということですか、と聞いている。道路が必要という根拠を示せないというのはおかしい。

(市民)こういうことは、何度も聞いていること、答えは用意してしかるべき。

(市民)ここで答えられないというのは、そもそもと絶えなれない、根拠が薄弱なんではないですか

(都)その点は申し訳ない、調べて答えます。

(市民)橋梁から公園にいける階段はあるんですか。

(都)まだ決まってるわけではないが、7%の勾配で予定しているので、駐車場のああたりで公園のところに入入りできる。階段はいあmのところ予定していない。

(市民)避難する人はどこに避難するのですか。

(都)東八道路の駐車場まで車で避難することになる。

(市民)車で避難するのですか。そこには何もありませんか。

(都)いま、決まっていないが、必要があれば階段をつけるとか検討しなければならないが。来年度、環境調査をするので、これから検討する。

(市民)検討しないでやっているのですか。

(市民)影響ないように作ると言っているのに、これから検討するのですか。

(市民)広域避難所に避難するというのはどういうことですか。災害が起こった時は、中学校に避難することになっている。武蔵野公園に避難するのは、よっぽどの災害です。

(市民)道路の沿線に防火の対策のお金を出した方がよっぽど安くつく。立ち退きより安い。

(市民)道路出来れば延焼遮断効果あると書いている。が、先ほど18mでは延焼効果薄いと言っている。18m道路があれば「延焼遮断効果あると書いているのはおかしいのでは。

(市民)優先整備路線にしたときのプロセスが問題。事前に環境局と突き合わせて、メリットとデメリットを。いま、道路ありきで進めていますよね。環境局と建設局の間で、「見えるか」をしてほしい。もう一つ、そこの検討に私たちの民意の意見を反映させてほしい、パブリックコメントは完全に無視された。民意を示したものです。

(市民)環境局とのすり合わせはどうですか。やってください。

(都)現時点で、していないのは事実。ものがどういふのができるかとならないと話し合えなし。

(市民)5丁目にフクロウが住んでいて、たぬきに出会っているので、日常の声に耳を傾けて、市民を参加させて。フクロウはきいてましたか

(都)聞いてます。

(都)環境に影響されるということで、地質調査、動植物の調査をして、調査結果をまとめて、お知らせします。

調査をして、東京都としてどういう配慮をするかを示したい。」

(市民)調査結果で影響が大きいとでたら、中止するのですか。イエスカノーかで教えてください。

(都)イエスカノーかでは誤解を与えるので。

(都)現況調査なので、結果を受けてどうするかを示すのは難しい。

(市民)結果が出た時にどうするかのプロセスを示すべき。

(都)第4次で優先整備路線に位置付けられているので、どう進めるかということ検討する。我々は整備を進めていくというスタンス。配慮しますということしか。

(市民)どんなことがあっても進めるということなのですか。保全が出来ないという調査結果がでたらどうするんですか。

(市民)CO2削減になるとあるが、。

(都)第4次事業化計画が全部完成した時のデータで。

(市民)この道路に限ってのデータは。

(都)それはない。全部完成した時ということで。平成47年度を想定。

(市民)それは、今の交通状況と同じということでやっているの

(都)現況交通から試算したわけではない。

(市民)この道路ができるとうなるかという話をしているのに、そうではないデータを持ってくるのはおかしい。

以上